

## 全国大学書道学会

## 会報

6

平成20年(2008)  
3月31日発行  
全国大学書道学会

## 平成十九年度

## 全国大学書道学会秋田大会をお世話して

秋田大学教育文化学部教授 長沼 雅彦

平成十九年度全国書道三学会が、十月十九、二十、二十一日の三日間にわたって秋田大学を主会場にして開催された。全国大学書道学会は、二日目の二十日(土)であった。

奇しくも秋の国体が四十六年ぶりで秋田の地で開催され、宴の後の寂しさかと思っていたところ、続いて全国的学会、集会が開かれて、宿泊施設の確保に心配させられることになった。

このようなこともあったが、学会は会員のご協力をえて、万事順調に進行していった。ここにその様子を概略説明させていただく。

筆者がこの学会のお世話を引き受けてからまず思ったのは、何か一つでも特徴的なことを出来ないか、ということだった。そこで講演に中国の写字、書法教育と当代の書の事情を話してもらい、我々の参考にしようと思った。

そこで北京に赴き、中国書法家協会の培训班から紹介された首都師範大学高恵敏副教授に会った。実際に会って話をしてから講演の依頼をしようと思ったからである。そこで話を聞いたが、パソコンを持参して写字教育にたいする自論を具体例を示しながら述べる熱心さと、北京にいて、全国各地で講演している、現

在まさに脂ののつている研究者との印象を受けて、彼に依頼することにした。

高氏が来秋してから、学会を筆者一人でお世話している関係上直前の準備におわれて、講演前のほんの一、二時間程しか打ち合わせの時間がとれず、うまくいくか懸念されたが、なんとか彼の言わんとすることはお伝えできたかと思う。講演の内容は、「書道美術新聞」に掲載したので参考にさせていただきたいと思う。研究発表は、三会場に分かれて、九人の発表であった。その内四人が大学院の学生であり、他の二つの学会にもこのようなことがみられたこともあり、将来を明るくする一材料として喜ばしいことであった。

懇親会では、今回から学生の参加費割引の効果があったせいも、多くの学生の参加があり、会場は広くはなかったが、「少長成集」の様を呈し、満員で和気藹々のうちに終えることができた。

展覧会。これは、自らの不熟をかえりみず、意見を述べさせていただけば、大いに問題があると思う。実をいえば、このたび全国の大学で書道を担当する教員の展覧会が、秋田市で開催される、ということも秋田県の書愛好者、高校の書道担当者に、ついで広報することはできなかった。毎年この展覧会を全国各地で開催していくのだろうか。論文は、査読委員がいてしかるべく審査する。作品発表も何らかの手をほどこす時期ではないだろうか。

この機会を与えていただいたので一会員として自らを省みず、敢えて述べさせていただいた。



講演会

## 全国大学書道学会 平成19年度（秋田）大会 次第

● 9：00 受付

● 9：30 開会式／総会（3号館1階 大講義堂145） 総合司会 事務局

1. 開会のことば	平形 精一（静岡大学）
2. 開催大学あいさつ 秋田大学 理事／副学長	妹尾 春樹 先生
3. 幹事長あいさつ	野中 浩俊（新潟大学名誉教授）
* 議長選出	風岡 正明（愛知教育大学）
4. 議事	
1) 平成18年度事業報告 → 資料1	石井 健（東京学芸大学）
2) 平成18年度決算報告 → 資料2	柿木原くみ（相模女子大学）
3) 平成18年度監査報告	大橋 修一（埼玉大学）
4) 平成19年度事業計画（案） → 資料3	石井 健（東京学芸大学）
5) 平成19年度予算（案） → 資料4	柿木原くみ（相模女子大学）
6) 役員改選について → 資料5	野中 浩俊（新潟大学名誉教授）
7) 研究紀要の名称変更について → 資料6	鶴田 一雄（新潟大学）
8) その他	
5. その他	
1) 研究紀要について	鶴田 一雄（新潟大学）
2) 学会の諸活動について	野中 浩俊（新潟大学名誉教授）
3) 次年度開催大学あいさつ	竹之内裕章（佐賀大学）
4) 新入会員紹介 → 資料7	事務局
5) その他	
6. 閉会のことば	

● 10：30～12：10 研究発表（1） \* 2分科会

【第1会場（3号館1階 大講義堂145）】 司会：玉澤 友基（岩手大学）

10：30～11：00 唐代社会における石碑の機能について — 玄秘塔碑の碑陰を中心として —

早稲田大学大学院

徳泉 さち

11：05～11：35 古碇における文様の変遷 — 雲の場合 —

佐賀大学教授

竹之内裕章

11：40～12：10 洛陽出土の墓誌銘の書と居住地の関連性 — 洛陽城内で使用される「巍」字を中心に —

愛媛大学准教授

東 賢司

【第2会場（3号館1階 講義室150）】 司会：鈴木 晴彦（日本大学）

10：30～11：00 明治の書と美術の実相 — 「書ハ美術ナラス」論争を起点として —

東京学芸大学大学院

柳田さやか

11：05～11：35 尾上柴舟の「調和體」の実相とその位置付けについて

東京学芸大学大学院

平原 温子

11：40～12：10 「伝西行筆」の古筆の享受 — 伝西行筆の書状について（二） —

広島大学大学院

塩出智代美

● 12：45 記念撮影（3号館1階 大講義堂145）

● 12：20～13：10 昼食

● 13：10～14：30 大会記念講演（3号館1階 大講義堂145）

演題 「中国における写字・書法教育と当代書法の現況」

講師 高 恵敏 先生（首都師範大学副教授／中国外交部書画顧問）

● 14：40～16：10 研究発表（2）

【3号館1階 大講義堂145】 司会：大橋 修一（埼玉大学）

14：40～15：10 印章から見た上代日本の篆書体受容について

駒場東邦中学校高等学校講師

杉山 勇人

15：10～15：40 中国南北朝時代の巴蜀地域の書文化について

東京学芸大学准教授

橋本 栄一

15：40～16：10 日本印人研究 — 高芙蓉と中井敬所 —

熊本大学准教授

神野 雄二

● 16：10～16：30 分科会報告

● 16：30 閉会

## 資料1 平成18年度 全国大学書道学会 事業報告

(平成18年)	
4月15日	常任幹事会／三学会合同役員会（平成18年度愛知大会について）
4月中～下旬	愛知大会要項作成
5月30日	愛知大会要項（第1次）、会員書作展出品要項、紀要、会報、会員書作展図録、会員票（はがき）、会費払込用紙等 発送
6月中旬	会員名簿整理
6月28日	愛知大会研究発表応募締切日
7月初～中旬	研究発表採否確認
7月15日	常任幹事会（愛知大会、研究発表者及び発表順、会場設定、総会議事案、役員改選、等について）／三学会合同役員会
7月31日	会員書作展作品送付締切日
8月上旬	研究発表採否通知
8月31日	愛知大会要項（第2次）、発表要旨集送付
10月2日	幹事会（愛知大会総会議事検討）
10月3日	書道三学会合同懇親会
10月4日	平成18年度愛知大会（総会、研究発表、講演）
10月2日～4日	平成18年度会員書作展
10月下旬～11月上旬	研究発表論文査読
(平成19年)	
1月～2月	紀要編集
3月10日	常任幹事会／三学会合同役員会（愛知大会反省、19年度秋田大会について）

## 資料2 平成18年度 全国大学書道学会 決算報告

A [収入の部]	
1) 平成17年度からの繰越金	1,650,880円
2) 平成18年度会費収入 (234名)	1,968,000円
合 計 (A)	3,618,880円
B [支出の部]	
1) 愛知大会運営費補助 (含む講師謝礼)	320,000円
2) 幹事会費	478,915円
3) 通信費	183,615円
4) 印刷費	
会員書作展図録作成費	360,000円
研究紀要・会報	346,500円
発送用封筒	87,465円
5) 事務費 (事務補助費、会費払込手数料含む)	78,578円
6) 予備費	16,162円
合 計 (B)	1,871,235円
(A) 総収入	3,618,880円
(B) 総支出	1,871,235円
= 残高	1,747,645円 (次年度繰越金)

上記の通り報告いたします。 平成19年10月20日 事務局会計担当 柿木原くみ ㊞  
 以上相違ありません。 平成19年10月20日 監 査 大橋 修一 ㊞

## 資料3 平成19年度 全国大学書道学会 事業計画

(平成19年)	
5月12日	常任幹事会／三学会合同役員会（平成19年度秋田大会について）
5月中～下旬	愛知大会要項作成
6月10日	秋田大会要項（第1次）、会員書作展出品要項、会員書作展図録、会員票、等 発送
6月中旬	会員名簿整理開始
7月6日	秋田大会研究発表応募締切日
7月初～中旬	研究発表採否確認
7月14日	常任幹事会(秋田大会、研究発表者及び発表順、会場設定、総会議事案、役員改選、紀要の名称変更等 について)
8月7日	会員書作展作品送付締切日
8月中旬	研究発表採否通知
8月28日	紀要、会報、会費払込用紙 発送
9月2日	常任幹事会(秋田大会、研究発表、総会議事案、役員改選、紀要の名称変更等 について)
9月10日	秋田大会要項（第2次）、発表要旨集送付
10月2日	幹事会（秋田大会総会議事検討）
10月16日	研究紀要投稿論文締切日
10月19日	幹事会（秋田大会議事、役割分担、役員改選ほか）
10月20日	平成19年度秋田大会（総会、研究発表、大会記念講演）、書道三学会合同懇親会
10月19日～21日	平成19年度会員書作展
11月15日	秋田大会発表分の研究論文提出締切日
11月下旬～12月上旬	研究発表論文査読
(平成20年)	
1月～2月	紀要編集
2月中～下旬	常任幹事会／三学会合同役員会（秋田大会反省、20年度佐賀大会について）

## 資料4 平成19年度 全国大学書道学会 予算

A [ 収入の部 ]	
1) 平成18年度からの繰越金	1,747,645円
2) 平成19年度会費収入 (190名)	1,140,000円
3) 雑収入 (預金利子)	403円
合 計 (A)	2,888,048円
B [ 支出の部 ]	
1) 秋田大会運営費補助 (含む講師謝礼)	300,000円
2) 幹事会費	600,000円
3) 通信費	250,000円
4) 印刷費	
会員書作展図録	360,000円
研究紀要	600,000円
会報	100,000円
発送用封筒	100,000円
5) 事務費 (事務補助費、会費払込手数料を含む)	100,000円
6) 予備費	578,048円
合 計 (B)	2,888,048円

**資料6 紀要の名称変更について → 幹事会・総会承認**

**【提案理由】**

本学会研究紀要の名称は、平成11年度までが『全国大学書道学会研究収録（平成〇〇年度）』でしたがその後改称され、平成12年度より『全国大学書道学会紀要（平成〇〇年度）』という名称で発行されています。

学術雑誌としての性格や体裁、また、学内外における業績評価、あるいは、採用や昇進時における内容の信頼性を考えた場合、「〇〇紀要」という名称よりも、学術雑誌としての性格をより明確に示した名称であることが望まれます。また、既刊の研究収録、研究紀要に巻号が付されていない点も、今後のインターネット等を利用した掲載論文検索の際に不都合を生じる恐れがあります。

この件については、これまで常任幹事会において数次にわたり協議を続けてまいりました。その結果、現在の名称のまま、過去の集録・紀要を調査し、次回発行分から巻号を付すことは事実上不可能であり、この際『大学書道研究』（案）といったような新しい名称に改称し、次回発行分から新たに巻号を付し、併せて「日本図書コード（ISBN）＝図書館などで書誌情報管理に使用され、国際著作権取引のキーワードでもある。市販するしないに関係なく取得することが望ましい」を取得するのがよいのではないかと結論にいたりしました。

なお、改称された場合、改称第1号誌に『全国大学書道学会研究収録』『全国大学書道学会紀要』を引き継いだ学術誌であることを明記し、過去の題目一覧を付すことを考えています。

**資料7 平成19年度新入会員・準会員**

**【会 員】（6名）**

- 高澤 浩一（二松学舎大学講師）
- 藤瀬 礼子（了徳寺大学講師）
- 山本 祐司（安城学園高等学校非常勤講師）

- 直井 誠（岐阜女子大学准教授）
- 大田 剛（四国大学准教授）
- 高橋 克匡（元公立高校常勤講師／推薦者：小野塚雅博）

**【準会員】（8名）**

- 江島 史織（東京学芸大学大学院修士課程／推薦者：橋本栄一）
- 小口 裕（新潟大学大学院修士課程／推薦者：鶴田一雄）
- 成瀬 靖子（東京学芸大学大学院修士課程／推薦者：長野秀章）
- 前森 由紀（岩手大学大学院修士課程／推薦者：玉澤友基）
- 手代木真美（新潟大学大学院修士課程／推薦者：鶴田一雄）
- 村山 真美（新潟大学大学院修士課程／推薦者：岡村浩）
- 牧 愛子（東京学芸大学大学院修士課程／推薦者：長野秀章）
- 金 敬 順（東京学芸大学大学院修士課程／推薦者：加藤泰弘）

**平成19年度退会申出者**

- 富田富貴雄 小川 和恵 福井 有香 清水香代子 葛西 経子 石野 實 鬼頭伸一郎 大塩 重義

<p><b>監 査</b></p> <p>大橋 修一（埼玉大学）</p> <p>*もう1名選任の必要あり</p>	<p><b>地方幹事</b></p> <p>〔北海道〕 辻井 義昭（北海道教育大学）</p> <p>〔東北〕 玉澤 友基（岩手大学）</p> <p>〔北陸〕 加藤 億一（新潟大学名誉教授）</p> <p>〔関東〕 鈴木 晴彦（日本大学）</p> <p>〔東海〕 風岡 正明（愛知教育大学）</p> <p>〔近畿〕 前島 良彦（大阪教育大学）</p> <p>〔中国〕 日比野貞勝（広島文教女子大学）</p> <p>〔四国〕 東 賢司（愛媛大学）</p> <p>〔九州〕 竹之内裕章（佐賀大学）</p>	<p><b>幹事長</b></p> <p>平形 精一（静岡大学）</p> <p>鶴田 一雄（新潟大学）</p> <p>横田 恭三（跡見学園女子大学）</p> <p>柿木原くみ（相模女子大学）</p> <p>石井 健（東京学芸大学）</p> <p>*1名補充の検討が必要</p> <p>〔紀要編集担当〕</p> <p>〔事務局長・会計担当〕</p> <p>〔事務局・庶務担当〕</p>	<p><b>副会長</b></p> <p>前田舜次郎（元跡見学園女子大学教授）</p> <p>*もう1名選任の必要あり</p>	<p><b>会 長</b></p> <p>野中 浩俊（新潟大学名誉教授）</p>	<p><b>参 与</b></p> <p>加藤 達成 藤原 宏 渡辺富美雄</p> <p>吉田 繁 城所 正 小木 良一</p>	<p style="text-align: center;"><b>全国大学書道学会 役員一覧表</b></p> <p style="text-align: center;">（平成二十年四月から平成二十二年三月まで）</p>
----------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	------------------------------------------	------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



寺本 智子	福岡県	西南女学院高等学校	平形 精一	静岡県	静岡大学
徳泉 さち	埼玉県	早稲田大学大学院	平原 温子	東京都	東京学芸大学大学院
利光里希子	福岡県	県立博多青松高等学校	武蔵野 裕之	東京都	武蔵野大学
土橋 幸正	広島県	比治山大学	福島 一浩	東京都	千葉大学／二松学舎大
飛田 博昭	茨城県	県立那珂湊第一高等学校	福島 肇	千葉県	和洋女子大学名譽教授
富久 和代	徳島県	四国大学	福光 左今	大阪府	奈良教育大学
豊口 和士	神奈川県	東京学芸大学	藤井 里恵	神奈川県	県立相陽高等学校
豊島 嘉穂	福岡県	四国大学	藤川 直人	東京都	県立柏陽高等学校
豊田 宗良	奈良県	奈良教育大学	藤瀬 礼子	千葉県	了徳寺大学
直井 誠	岐阜県	岐阜女子大学	藤原 宏	千葉県	了徳寺大学
仲川 恭司	埼玉県	専修大学	古屋 彰士	千葉県	了徳寺大学
中川 泰一	兵庫県	関西大学	細谷 恵志	千葉県	了徳寺大学
中嶋 章乃	兵庫県	四天王寺国際仏教大学	細谷 穂子	千葉県	了徳寺大学
中島 好治	熊本県	熊本県立牛深高等学校	堀川 千夏子	新潟県	新潟大学
中田多恵子	静岡県	仏教大学	本多 和宏	新潟県	県立巻高等学校
長沼 雅彦	秋田県	秋田大学	本島 容子	東京都	東京学芸大学大学院
長尾 秀則	京都府	京都府立教大学	前田 良彦	東京都	大阪教育大学
長野 雅章	東京都	東京学芸大学	前田 秀雄	東京都	元跡見学園女子大学
成瀬 靖子	東京都	東京学芸大学大学院	前田 由紀	岩手県	岩手大学大学院
西 絵里子	新潟県	新潟大学	牧 愛子	東京都	東京学芸大学大学院
西田 健	熊本県	熊本県立熊本高等学校	幕田 隆	千葉県	千葉大学
西橋 靖雄	奈良県	大阪教育大学名誉教授	増田 与久	静岡県	浜松学芸高等学校
西村 省三	福岡県	東筑紫短期大学	増永 久美子	熊本県	熊本県立羽生高等学校
西山 明美	兵庫県	武庫川女子大学	松浦 貢	東京都	東洋大学
二宮 英雄	新潟県	新潟大学名誉教授	松尾 治	埼玉県	鹿児島大学
野中 浩俊	新潟県	新潟大学名誉教授	松尾 志穂	埼玉県	鹿児島大学
信廣 友江	広島県	安田女子大学	松永 恵子	千葉県	大東文化大学
萩 信雄	広島県	安田女子大学	松本 貴子	千葉県	大東文化大学
橋本 栄一	埼玉県	東京学芸大学	松本 仁志	千葉県	大東文化大学
蓮見 行廣	東京都	東洋大学	松山 幸乃	福岡県	立命館大学大学院
長谷川千栄子	神奈川県	県立茅ヶ崎高等学校	丸山 果織	兵庫県	県立久里浜高等学校
長谷川昌弘	愛知県	愛知学院大学	丸山 由香	神奈川県	二松学舎大学
八長 康晴	新潟県	上越教育大学大学院	源川 進	千葉県	二松学舎大学
服部 一啓	福岡県	福岡教育大学	源川 由香	千葉県	二松学舎大学
華井 春汀	岐阜県	滋賀文教短期大学	蓑毛 政雄	徳島県	奈良教育大学大阪樟
馬場 隆徳	新潟県	滋賀文教短期大学	宮崎 彰夫	徳島県	奈良教育大学大阪樟
馬場 美幸	東京都	横濱国立大学	藤田 彰夫	徳島県	奈良教育大学大阪樟
濱田 瑞美	神奈川県	早稲田大学	藤田 彰夫	徳島県	奈良教育大学大阪樟
林田俊一郎	熊本県	尚綱大学	山梨 正明	山梨県	山梨大学
原田 博至	滋賀県	淡海書道文化専門学校	宮村 玄	静岡県	新潟大学
樋口 咲子	群馬県	千葉大学	宮脇 玄徳	北海道	札幌龍谷大学園高等学校
東 賢司	愛媛県	愛媛大学	村井 清志	滋賀県	京都華華女子大学短期大学部
日比野貞勝	秋田県	広島文教女子大学			

村山 昌央	北海道	北海道教育大学釧路校	村山 真美	新潟県	新潟大学大学院
村山 常雄	茨城県	立正大学	森 哲之	広島県	広島文教女子大学
森 洋光	徳島県	四国大学	森上 弘	広島県	安田女子大学
森下 弘	広島県	安田女子大学	守田 晃	熊本県	熊本県立立正尚綱大学
安原 亜悠	岡山県	武蔵野大学	八木 宣詔	東京都	武蔵野大学
柳澤ももこ	神奈川県	横浜国立大学附属小学校	八木 宣詔	東京都	武蔵野大学
柳田さやか	東京都	東京学芸大学大学院	安原 亜悠	岡山県	武蔵野大学
矢萩 喜孝	和歌山県	和歌山大学	柳澤ももこ	神奈川県	横浜国立大学附属小学校
矢萩 喜孝	和歌山県	和歌山大学	柳田さやか	東京都	東京学芸大学大学院
山崎真由美	東京都	都立新宿高等学校	矢萩 喜孝	和歌山県	和歌山大学
山中映二朗	神奈川県	横浜国立大学	山崎真由美	東京都	都立新宿高等学校
山本 祐興	鳥根県	県立松江北高等学校	山中映二朗	神奈川県	横浜国立大学
山本 祐興	愛知県	安城学園高等学校	山本 祐興	鳥根県	県立松江北高等学校
湯澤 聡	広島県	安田女子大学	山本 祐興	愛知県	安城学園高等学校
湯之上尚枝	広島県	安田女子大学	湯澤 聡	広島県	安田女子大学
横田 恭三	埼玉県	跡見学園女子大学	湯之上尚枝	広島県	安田女子大学
吉川美恵子	奈良県	奈良教育大学	横田 恭三	埼玉県	跡見学園女子大学
吉澤 義和	埼玉県	文教大学	吉川美恵子	奈良県	奈良教育大学
吉澤 龍一	岐阜県	岐阜女子大学	吉澤 義和	埼玉県	文教大学
吉田 繁	埼玉県	東京学芸大学名誉教授	吉澤 龍一	岐阜県	岐阜女子大学
吉田 繁	埼玉県	東京学芸大学名誉教授	吉田 繁	埼玉県	東京学芸大学名誉教授
渡辺富美雄	神奈川県	上越教育大学	吉田 繁	埼玉県	東京学芸大学名誉教授
和田 圭壮	福岡県	福岡教育大学	渡辺富美雄	神奈川県	上越教育大学
和田 幸大	東京都	東京大学史料編纂所	和田 圭壮	福岡県	福岡教育大学

\* 氏名を五十音順に配列し、居住地の都道府県名、所属を記した。所属について、変更の申し出がないものについては昨年度の一覧に掲載したものをそのまま掲載した。

\* 現在、大塚案内、紀要、会報等はヤマト運輸のメール便で送付しています。住所を変更された場合、転送されませんので、住所変更・転居の場合は、新たな住所・転居先を速やかに事務局事務担当宛文書でお知らせください。正確・迅速な発送を期すために皆様のご協力をお願いいたします。

新入会員推薦のお願い

会員の先生から、新入会員・準会員をご推薦いただき、さらに本会の充実を図りたいと考えております。「規約」と「新入会員用会費原票（入会申込書）」をとじておきましたので、よろしくお願いたします。

※「新入会員用会費原票（入会申込書）」に記入の上、事務局（会計担当・相模女子大学）まで郵送してください。

※年会費は、会員6,000円・準会員5,000円です。なお、大学院修了後は、会員の資格として扱います。

送金は、必ず郵便振替（青色用紙）でお願いします。（用紙の通信欄に、「新入会員」もしくは「新入準会員」と明記してください。）振込先は下記の通りです。

■口座番号 00110-9-613810 ■加入者名 全国大学書道学会

〈事務局〉〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学 教育学部 美術・書道講座 石井 健 研究室内 TEL/FAX 042-329-7611

全国大学書道学会

--	--	--

## 全国大学書道学会 新入会員（準会員）用会員原票（入会申込書）

〔会員・準会員〕どちらかに○

会員番号 ※

—

郵便番号 〒		—
住所（自宅）		
帰省先（大学院生のみ記入） 〒		—
ふりがな	氏名	雅号
電話（自宅）	（ ）	
FAX（自宅）	（ ）	
e-mail		自宅・勤務先
所属機関	名称	
	名誉教授 教授 准教授 専任講師 助教・助手 非常勤講師 教諭 その他（ ） 準会員：大学院 博士課程 修士課程	
所在地（所属機関） 〒		—
電話（所属機関）		（ ）
FAX（所属機関）		（ ）
推薦者（会員）氏名		
推薦理由		
<p>本会規約第2条に定めた資格（国公立大学・短期大学・付属学校・専門学校の書道担当教員、及び元会員）に該当する方は、推薦者及び推薦理由の記入は不要です。</p>		

\* ご記入いただいた住所・氏名等の情報は、本学会事務のために利用し、そのほかの目的では利用しません。

\* 事務局〔会計担当〕 相模女子大学 柿木原くみ 宛 郵送願います。

〒228-8533 相模原市文京2-1-1 相模女子大学学芸部柿木原研究室内